

3. 地域交流会

平成30年9月14日(木)に理工学部創生工学科建築学コースにて、同月20日(水)には福祉メカトロニクスコースにおいて、地域交流会を開催した。

本交流会は、平成23年度から開催していた異業種交流会から名称を変更したもので、今年度は計58名の参加があった。

各コースの教員から研究発表が行われた後、研究施設・研究室の見学を行った。

建築学コース（9月14日）

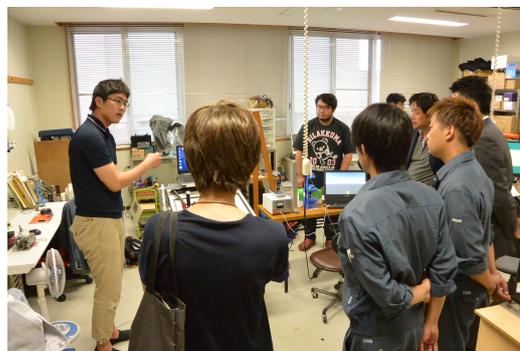
演題	発表者・講演者
建築構造学研究室の取り組み ～コンクリート系建物の地震前・地震後の補強技術	教授 黒木 正幸
コンクリート工学研究室の取り組み ～コンクリートの環境負荷低減と長寿命化技術～	准教授 大谷 俊浩
建築音響研究室の取り組み ～室内音場シミュレーション関連技術開発と適用事例～	准教授 富来 礼次
地域のプロジェクトと連携した 建築・都市計画研究室の取り組み ～景観マネジメント・中心市街地の 再生・空き地や空き家の利活用～	助教 姫野 由香

福祉メカトロニクスコース（9月20日）

演題	発表者・講演者
スマート素材や柔軟構造を用いた ヒューマンフレンドリーな福祉・健康機器	准教授 菊池 武士
力・画像センシングを用いた フィードバック型福祉・健康機器	准教授 池内 秀隆



（講演会の様子）



（研究室見学会の様子）

4. 医療機器ニーズ探索交流会

平成29年6月29日（木）及び平成29年12月14日（木）に、大分大学医学部臨床大講義室にて、「医療機器ニーズ探索交流会」を開催した。

本交流会は、東九州メディカルバレー構想推進事業として、新たな医療機器のニーズ探索を行い、その開発につなげていくことを目的に開催している。（本交流会の詳細な内容等は、以下のとおり）

【第1回】

日 時：平成29年6月29日（木） 13:00～19:00

場 所：大分大学医学部 臨床大講義室

主 催：大分大学

共 催：大分県、福岡県、宮崎県、九州ヘルスケア産業推進協議会

参加人数：138名

対 象 者：医療機器メーカー・医療機器販売企業、および
九州地域のものづくり企業

次 第

(1) 開会

(2) 大分大学医学部附属臨床医工学センターの取組紹介

医学部附属臨床医工学センター 教授 穴井 博文

(3) 臨床ニーズ発表

◆ ファシリテート

一般社団法人日本医工ものづくりコムズ 柏野 聡彦氏

◆ ニーズ発表

循環器内科/耳鼻咽喉科医・頭頸部外科/ME 機器センター/
看護部（病棟）

(4) 施設見学会

ニーズを発表した各診療科・部署等

(5) 個別面談会

(6) 名刺交換会

(7) 閉会

【第2回】

日 時：平成29年12月14日（木） 13：30～19：30

場 所：大分大学医学部 臨床大講義室ほか

主 催：大分大学

共 催：大分県，福岡県，宮崎県，
九州ヘルスケア産業推進協議会

参加人数：128名

対 象 者：医療機器メーカー・医療機器販売企業，および
九州地域のものづくり企業

次 第

(1) 開会

(2) オリエンテーション

医学部附属臨床医工学センター 教授 穴井 博文

(3) 臨床ニーズ発表

◆ ファシリテート

一般社団法人日本医工ものづくりcommons 柏野 聡彦氏

◆ ニーズ発表

リハビリテーション部/呼吸器内科/腎臓外科・泌尿器/

(4) 病院施設見学会

ニーズを発表した各診療科・部署等

(5) 企業プレゼンテーション・個別相談会

(6) 名刺交換会

(7) 閉会



(ニーズ発表の様子)



(病院施設見学の様子)

5. 大分大学発ベンチャー・ビジネスプランコンテスト ＜公開プレゼンテーション＞

平成29年9月6日（水）に、大分大学産学官連携推進機構セミナー室にて「ベンチャー・ビジネスプランコンテスト」の公開プレゼンテーションを実施した。

本コンテストは、学生が自ら考え解決していく能力とプレゼンテーション能力を養成すること、創造能力とチャレンジ精神を養うことを目的に実施しており、学生が作成した事業計画書（ビジネスプラン）を基に公開プレゼンテーションの上、内容を審査・表彰している。

平成29年度は応募総数5件について、公開プレゼンテーションを行い、奨励賞に2組、特別賞に1組、優秀賞に2組が受賞したが、最優秀賞の該当は無かった。



（プレゼンテーションの様子）



（表彰者と記念撮影）

6. アントレプレナーシップセミナー for Kids

平成29年8月8日（火）に、ホルトホール大分にて「アントレプレナーシップセミナー for Kids」を開催した。

本セミナーは、次世代を担う子どもたちの起業家精神の醸成・企業活動に対する理解の一助となることを目的とし、実際に仮想の会社を立ち上げ、企業の経営活動（事業計画の策定・商品の販売・決算処理等）を体験する内容となっている。

今年度は、株式会社豊和銀行並びに公益社団法人ツーリズム大分の協力の下、大分県内在住の小中学校生14名が参加した。（詳細な内容は以下のとおり）

◆ 午前の部

- (1) 開会式及びオリエンテーション
- (2) 自己紹介
- (3) 会社・お金について
- (4) 納入商品紹介
- (5) グループ分け、役職、社名決定
- (6) ヒアリング調査（場所：大分駅南口）
- (7) 事業計画書の説明
- (8) 会社の方針決定、事業計画書の作成/銀行へ説明、販売商品の決定 等

～ 昼 食 ～

◆ 午後の部

- (9) 銀行への説明/融資の決定
- (10) 移動、開店準備
- (11) 販売実習（場所：大分駅南口）
- (12) 決算報告書の作成、借入金の返済、会社報告のまとめ
- (13) 各社の報告・講評・修了証の授与・記念撮影 等



（事業計画書を作成する参加者）



（販売実習の様子）

7. イベント等への出展

大分大学の各教員の研究成果を公表し、共同研究に繋げることを目的に、国内の様々なイベント等に出展を行っている。

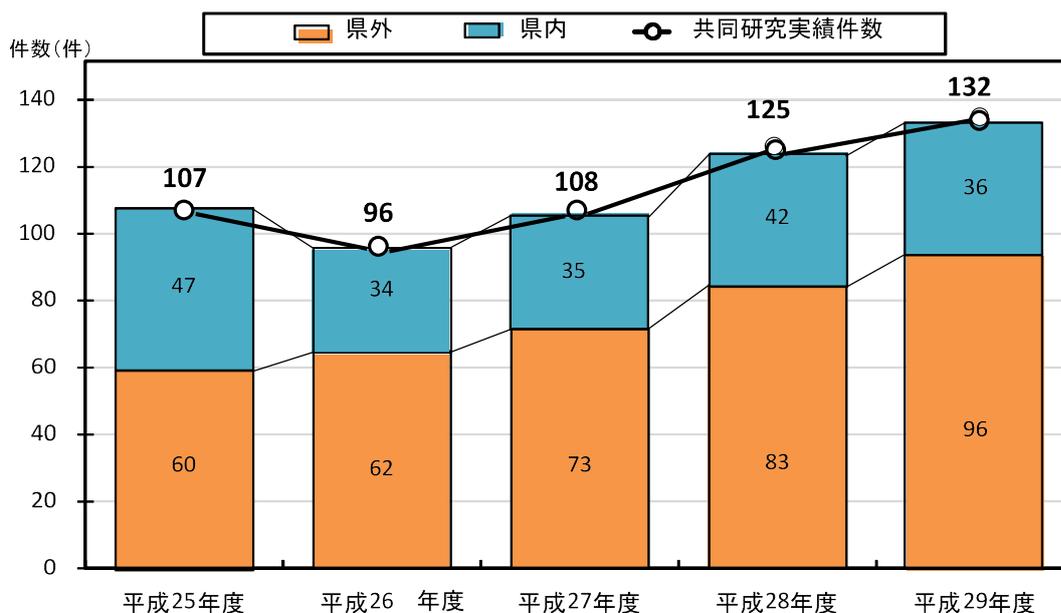
平成29年度は、以下のイベント等に出展を行った。

イベント名/開催場所	開催日	イベントの概要等
西日本製造技術イノベーション (北九州市 西日本総合展示場)	H29.6.21 ~H29.6.23	九州・山口地域の製造業全般にわたる幅広い業種分野を対象にした総合展。理工学部 菊池准教授、衣本准教授が出展した。
イノベーションジャパン (東京ビックサイト)	H29.8.31 ~H29.9.1	大学等における研究成果の実用化を促進することを目的とした国内最大規模の産学マッチングイベント。理工学部 衣本准教授が出展した。
エコ・ベンチャー・メッセ (北九州市 西日本総合展示場)	H29.10.11 ~H29.10.13	環境・エネルギー分野の優れた技術や製品・サービスの情報を紹介する見本市。理工学部 金澤教授が出展した。
おおいた協働ものづくり展 (コンパルホール)	H29.10.14 ~H29.10.15	市民の方々に「ものづくり」に理解と関心を持ってもらい、地域の活性化や雇用の拡大・大分のものづくりの発信の場になることを目的に開催。教育学部 廣瀬准教授、工学部 加藤助教、学生1団体が出展した。
KTC新技術説明会(第1回) (マリンメッセ福岡)	H29.10.20	九州工業大学・九州大学・熊本大学の三大学主催の九州内各大学協力による大学合同の新技術説明会・技術相談会。第1回は理工学部 富来准教授が出展。第2回は工学部 福永准教授が出展した。
KTC新技術説明会(第2回) (ホテルオークラ福岡)	H30.2.7	
おおた研究・開発フェア (大田区産業プラザ)	H29.10.26 ~H29.10.27	大田区のみならず国内外の優秀な技術や研究成果を発表することにより、技術イノベーションに繋げることを目的に開催。理工学部 市来助教が出展した。

8. 研究コーディネート活動

本活動は大学の研究シーズと企業の技術ニーズをそれぞれ掌握し、両者のマッチングから共同研究に向けてのコーディネートまでを行うものである。平成29年度は2人の産学官連携コーディネーター並びに専任教員がコーディネート活動を行った。

【参考】共同研究件数の推移（平成29年度）



※平成29年度は契約件数が過去5年間で最も多くなっています。

9. 産学官連携コーディネーター任用状況

行政、産業界の知識を学内に導入することにより、大分大学内の研究、教育を活性化することを目的とし、平成29年度は以下の産学官連携コーディネーターが活動した。

- ◆ 産学官連携コーディネーター
- 幸友一（ゆきともいち）
- 武田敏秀（たけだとしひで）

10. 広報活動

大分大学産学官連携推進機構の諸活動について、以下のとおり広報活動を行っている。

(1) ホームページ

大分大学産学官連携推進機構のホームページを Web 上で公開している。

URL <http://www.ico.oita-u.ac.jp/>

主な掲載事項は以下のとおり

- 研究シーズ集（検索可能） URL <http://oita-u.info/>
- 研究者総覧
- 技術相談の案内
- 共同研究・受託研究の手続き 他

(2) ニュースレターの作成

大分大学産学官連携推進機構の諸活動や研究者紹介等を記載したニュースレターを、1年に2回（10月・3月）発行し、関係部署へ配付している。

(3) 年報の作成

大分大学産学官連携推進機構の1年間の活動記録や、研究者情報、共同研究等に関する情報を記載した年報を発行し、関係部署へ配付している。